

第
27
回

豊中ボランティア フェスティバル

阪神・淡路大震災から25年・・・未来へのバトン

2020年
2月15日(土) 10:00～16:00

(15:00受付終了)

豊中市立文化芸術センター

どなたでもご参加いただけます。
※ステージに手話通訳、要約筆記の準備があります。

入場
無料

★ステージ発表

ボランティアグループなどによる音楽、踊りなど

★ボランティア体験コーナー

手話、点字、車いす体験や工作など盛りだくさん!

★スタンプラリー

対象コーナーでスタンプを集めて粗品進呈(先着100名様)

★フードライブ受付

家庭で余っている食べ物を持ち寄り、寄付する活動です。
保存のきく未開封の食べ物をお持ちください!市社協の
生活困窮者支援や子ども食堂に活用させていただきます。

★相談コーナー

ボランティア、介護、社協活動など

★福祉の店「なかま」出張店

手作りのパンや小物の販売

★福祉のしごと体験コーナー

福祉のしごとってどんなこと、ちょっと体験
してみませんか

★被災地支援物産展

東北や熊本をお買い物で応援しましょう

★災害支援パネル展

あの瞬間(とき)を忘れない・・・

★福祉の日ポスター展示

令和元年度入賞作品を展示

★パネル展示

ボランティアグループや当事者団体紹介

★手作り介護用品展示

ビーズマットや食事用エプロン(購入可能)



総勢25名、圧巻の歌体操!



たくさんのボランティアが協力



豊中のボランティア
イメージキャラクター
ボランちゃん

「お楽しみ抽選会」を開催します!
受付で抽選券付きのパンフレットを
お渡ししますのでぜひお越しください

※豊中市・豊中市社会福祉協議会主催

『あすの地域福祉を考える市民のつどい』

と同時開催です。
詳しくは裏面をご覧ください。



行き方▶ 阪急宝塚線「曾根」駅より東へ
約300メートル 徒歩約5分

主催 豊中市社協ボランティア団体連絡会
社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

後援 豊中市・豊中市教育委員会

お問合せ 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会
豊中市岡上の町2-1-15(豊中市すこやかプラザ内)
TEL (06)6848-1000 FAX (06)6841-2388

豊中ボランティアフェスティバルは共同募金の配分金を活用して、実施します。

あすの地域福祉を考える市民のつどい

ひきこもり支援から考える 地域共生社会

令和2年(2020年)

2月15日(土)

10時～12時

豊中市立文化芸術センター

小ホール (入場無料)

※手話・要約筆記あり

10:20～10:40 ミニコンサート

出演：白井貴子さん
(シンガーソングライター)



歌を通じて「8050問題」に対する
メッセージを発信しています。

10:40～12:00

フォーラム「8050問題を考える」

○ミニ講演「全国的なひきこもり支援の状況について」

講師：上田理香さん

(KHJ全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局長)

○当事者・医師・支援者によるパネルディスカッション

コメンテーター：牧里毎治さん

(関西学院大学 名誉教授)

コーディネーター：勝部麗子

(豊中市社会福祉協議会 福祉推進室長)

予約優先 (先着100人。空き状況により、当日参加も可)

一時保育あり【2月7日(金)までに要予約。子ども1人200円必要】

【申込方法】

市HPから電子申請、または下記申込書に
ご記入のうえ、FAX(06-6854-4344)にて

80歳代の親と50歳代の子どもの組み合わせによる生活問題である「8050問題」。平成31年(2019年)3月、40～64歳のひきこもり状態の人が、全国に61万3千人いるとの推計が、内閣府より公表されました。自宅以外に安心できる居場所があることで、孤立せずにつながりをもった生活ができるようになります。誰もが住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らせる「地域共生社会」を、みんなで創りあげるための取組みについて、フォーラム形式で共に考えます。

市民のつどい参加申込書 (送信先FAX: 06-6854-4344)

フリガナ		TEL	
名前			
住所	〒	一時保育	必要 () 歳 ・ 必要ない ★子ども一人あたり200円必要 対象は満1歳～小学校3年生まで

主催：豊中市・社会福祉法人豊中市社会福祉協議会

お問い合わせ：豊中市福祉部地域共生課 TEL:06-6858-2220 FAX:06-6854-4344

